

# 今週の相場はどうなる？

## 今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○11月18日～

為替相場は停滞が続き方向感が見えません。

株は上昇が続き、ついにNYダウは2万8000をつけました。

2万7000をつけた後は、達成感から大きく調整が入りましたが、今回はどこでピークをつけるのか慎重に見ていきたいと思います。

米中貿易交渉の行方が注目されていますがトランプ大統領は最後にどんでん返しもあるので、リスク回避の動きも想定しておきたいです。

<ドル/円>

108円、109円台で動きがあまりありません。

108-109. 5円のどちらにブレイクするかで方向感が出そうです。

<気になるクロス円>

ポンドは政治的要因で身動きが取れず、今はデイトレのような短期売買しかできません。

クロス円は株価がリスクオンなら、しばらく上昇が続く可能性があります。

\*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

日本では10月貿易統計、全国消費者物価指数などがあります。

米国では、対米証券投資、住宅着工件数、米連邦公開市場委員会（FOMC）議事要旨、フィラデルフィア連銀製造業景気指数、10月景気先行指標総合指数（前月比）、中古住宅販売件数、製造業・サービス部門購買担当者景気指数（PMI・速報値）、ミシガン大学消費者信頼感指数などが発表されます。

欧州ではユーロ圏で欧州中央銀行（ECB）理事会議事要旨、ラガルド・ECB総裁発言、ドイツで7-9月期GDP（改定値）、ドイツとユーロ圏で製造業・サービス業PMI（速報）などがあります。

ほかには、南アフリカで政策金利の発表などがあります。